

事業化モデル

再エネ金融連続セミナー〈第3回〉

再生可能エネルギー事業を徳島でどうつくるのか。

地域で資金調達するメリットは何か。

事業リスクは何で、どう回避するのか、配当は？

徳島の実際の事業モデルを組み立て、分析します。

徳島で再エネの事業化は可能なのか。

時代の最先端のセミナーです！

2月7日（火）13：30～16：30

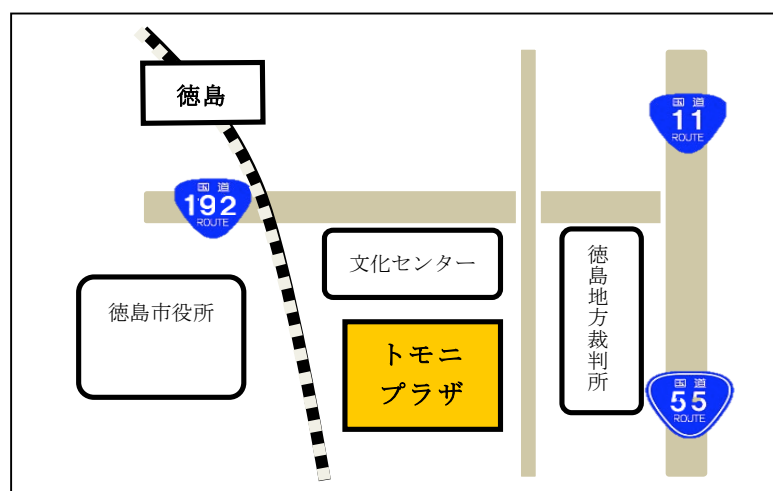
（事業化モデル、休憩、シンポジウム）

とくぎんトモニプラザ 3F 大会議室

徳島市徳島町城内2番地1

参加費：500円（徳水協の正会員・賛助会員は無料）

対象：一般、金融機関担当者、自治体職員など



主催：徳島再生可能エネルギー協議会

共催：徳島小水力利用推進協議会・早稲田大学環境総合研究センター

協力：徳島県、上勝町、佐那河内村

◇お問い合わせ 070-5687-2375（徳島再生可能エネルギー協議会）

JST-RISTEX 地域再生のための再生可能エネルギー実装人材育成プロジェクトの人材育成としても実施されます。

《講師の方々ご紹介》



◇コーディネーター 谷口信雄 さん

東京都職員、自然エネルギーまちづくりアドバイザー
総務省緑の分権改革第4分科会委員
環境省地球温暖化対策技術開発評価委員
徳島再生可能エネルギー協議会アドバイザーなどを務めている。

◇コメンテーター 岡田久典 さん

京都大学大学院農学研究科修了（森林資源学）、都市銀行のシンクタンクで21世紀社会システム研究チームリーダーなどを歴任。

退社後、NPO活動などに従事して早稲田大学環境総合研究センター主任研究員。総務省緑の分権改革会議専門委員、独立行政法人科学技術振興機構（JST）社会技術研究開発センター（RISTEX）環境・エネルギー領域チーフアドバイザー、NPO法人副理事長等を兼任。



◇事例モデル報告者・パネリスト 山内浩一 さん

筑波大学社会工学類卒業。マサチューセッツ工科大学大学院卒業。経営学修士号。山一証券、モルガン・スタンレー証券を経て、株式会社グリーンファンド代表取締役。太陽光発電事業に出資したい人に屋根を貸してくれる人を斡旋、ソーラープロジェクトの企画開発、管理。自社でも同様の出資を得てプロジェクトの運営を行う。

中規模（1MW-3MW程度）のソーラープロジェクトのファンドを立ち上げ、メガソーラープロジェクトの企画、設計を行うためその土地や屋根を探している。